年間授業計画　新様式例

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科　　国語　　科目 古典教養

教　科：　国語　　科　目：　古典教養　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　4 組～　6 組

教科担当者：岸田

使用教科書：（ 言語文化　大修館書店　　）

教科　国語　古典教養　　の目標：　古典の名著を読み味わうとともに、日本の伝統文化の教養を身につける。

【 知　識　及　び　技　能 】言語として日本語の知識を深める。

【思考力、判断力、表現力等】日本の歴史文化に親しみ、国際社会で世界に発信できる能力を身に着ける。

【学びに向かう力、人間性等】授業に意欲的に取り組み、課題やノート作りを通して、継続的な学びを実践する。

科目　古典教養　　の目標：　古典作品を通して日本文化を理解する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典文法の基礎を身につける。漢文訓読の基礎を	時代背景・社会情勢を考え作品を考察する。	課題に取り組む姿勢を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	伊勢物語 「あづま下り」 歌物語を楽しむ。 百人一首　１から２０	平安時代を代表する歌物語を通して、旅の行程を確認し、和歌の修辞法とその効果を理解させる。	○	○	○	①古文と現代文の表現の違いがわかるか。 ②活用語の形式がわかるか。 ③古典文学が書かれた時代背景がわかるか。	○	○	○	6
	伊勢物語 「あづま下り」 歌物語を楽しむ。 百人一首　１から２０	平安時代を代表する歌物語を通して、旅の行程を確認し、和歌の修辞法とその効果を理解させる。	○	○	○	①古文と現代文の表現の違いがわかるか。 ②活用語の形式がわかるか。 ③古典文学が書かれた時代背景がわかるか。	○	○	○	6
	伊勢物語 「筒井筒」 平安時代の風習や男女の心の機微を味わう。 百人一首　２１から４０	物語の展開をとらえ、歌に込められた心情を読み取らせる。平安時代の恋愛や結婚観を理解させる。	○	○	○	①王朝物語の情趣がわかるか。 ②当時の人の心情、特に男女のやりとりがどういうものかわかるか。③中世以降現代までどのような解釈がなされたかがわかるか。	○	○	○	8
	伊勢物語 「筒井筒」 平安時代の風習や男女の心の機微を味わう。 百人一首　２１から４０	物語の展開をとらえ、歌に込められた心情を読み取らせる。平安時代の恋愛や結婚観を理解させる。	○	○	○	①王朝物語の情趣がわかるか。 ②当時の人の心情、特に男女のやりとりがどういうものかわかるか。③中世以降現代までどのような解釈がなされたかがわかるか。	○	○	○	8
2学期	漢詩に親しむ 百人一首　４１から６０	漢文訓読の基礎を学び、漢詩の表現の特徴を理解させる。唐代の詩人達の生き様を詩の鑑賞に生かす。	○	○	○	①漢文訓読の基礎が身に付いたか。②漢詩の形式と表現を理解したか。	○	○	○	15
	漢文に親しむ 百人一首　６１から８０	寓話を読み、当時の世相や考え方を理解させる。文章の展開をとらえ、社会と文学との関わりを考えさせる。	○	○	○	①漢文由来の成語がわかるか。②漢文訓読文と現代日本語との共通点がわかるか。	○	○	○	15
3学期	平家物語 百人一首　８１から１００	平家物語の特徴的な文体に慣れ、登場人物の会話や行動を整理し、軍記物語の臨場感を味わう。	○	○	○	①登場人物の行動や言葉を理解できたか。②敬語を通して登場人物の関係が理解できたか。	○	○	○	5
	平家物語 百人一首　８１から１００	平家物語の特徴的な文体に慣れ、登場人物の会話や行動を整理し、軍記物語の臨場感を味わう。	○	○	○	①登場人物の行動や言葉を理解できたか。②敬語を通して登場人物の関係が理解できたか。	○	○	○	7
										合計 70